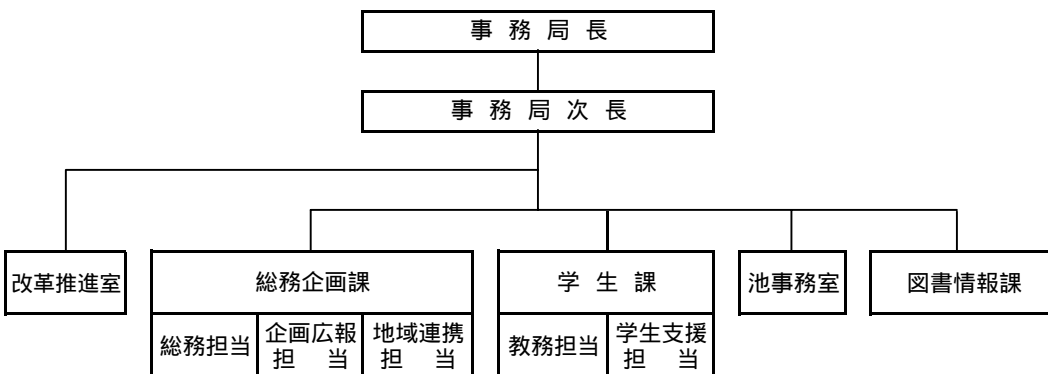
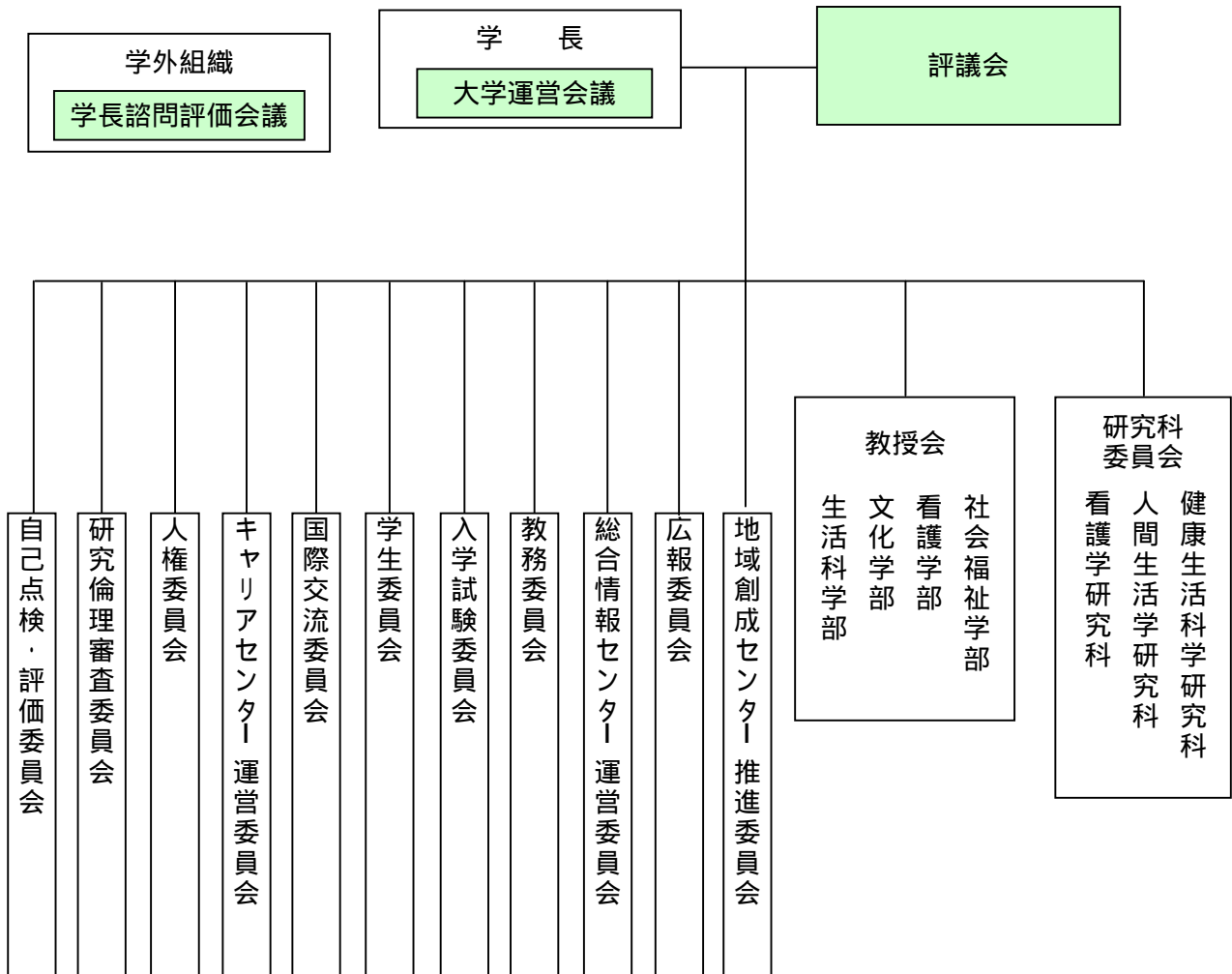


### 3 組織及び教職員

#### 1 組織 (平成21年度)

##### (1) 組織図



## (2)教職員構成

(平成21年4月1日現在)

区分	教 員								事務局職員				合計
	学長	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計	局長	事務職員	その他	計	
現 員	1	0	45	19	12	13	3	119	1	33	4	38	157
内 訳	学 長	1						1					
	生活科学部			12	5	3	3	3					
	(生活デザイン学科)			3	3	0	0	0					
	(健康栄養学科)			4	1	3	2	2					
	(環境理学科)			5	1	0	1	1					
	文化学部			13	6	2	0	0					
	看護学部			14	5	4	9	0					
	社会福祉学部			6	3	3	1	0					

## (3)平成21年度新規採用教員数

	学 長	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	計	
学長	0						0	
生活科学部			1	0	1	1	1	4
(生活デザイン学科)			0	0	0	0	0	0
(健康栄養学科)			1	0	1	1	1	4
(環境理学科)			0	0	0	0	0	0
文化学部			0	1	0	0	0	1
看護学部			2	0	0	4	0	6
社会福祉学部			2	1	1	0	0	4
合 計	0	5	2	2	5	1	15	

## (4)評 議 員

(平成21年4月3日現在)

	職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
評 議 員	学 長	山根 洋右	看護学研究科 長	森下 利子	生活科学部 教授	大村 誠
	生活科学部長	一色 健司	人間生活学研 究科長	宇野 浩三	文化学部教授	佐藤 恵里
	文化学部長	水谷 洋一	学生部長	荻沼 一男	看護学部教授	中野 綾美
	看護学部長	野嶋 佐由美	総合情報セン ター長	山田 覚	社会福祉学部 教授	宮上 多加子
	社会福祉学部 長	前山 智	地域創成セン ター長	佐藤 厚	事務局長	吉川 裕
	大学院課程長 (健康生活科学 研究科長)	川村 美笑子	教務部長	住友 雄資	( 運営会議メンバー)	

## (5)学長諮問評価会議

(平成22年2月23日現在)

	氏 名	役 職 等	氏 名	役 職 等
学 長 諮 問 評 価 会 議	青木 章泰	四国銀行頭取	西山 昌男	高知商工会議所会頭 高知女子大学後援会会長
	岡崎 誠也	高知市長、高知県市長会会長	畠中 智子	高知のまちづくりを考える会代表
	酒井 泰吉	NHK高知放送局局長	藤戸 謙吾	(株)高知新聞社代表取締役社長
	下田 智久	(財)ヒューマンサイエンス振興財団理 事長 (元)厚生労働省健康局長	南 裕子	国際看護師連盟会長 近大姫路大学学長
	宅見 美佐子	しらさぎ会会長	宮原 伸二	神戸親和女子大学教授
	西垣 克	(元)静岡県立大学長	和田 攻	産業医科大学学長 東京大学名誉教授

## 2 教 員(平成21年度末)

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
学長	山根 洋右	1939	鳥取大学大学院医学研究科修了	医学博士(鳥取大学)		

## 【学 部】(平成21年度末)

## 生活科学部生活デザイン学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	井本 正人	1949	京都大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学	経済学修士(京都大学)	生活経営学, 生活経済学	・公共交通 ・生活者サイドからの地域づくり論 ・平等の経済学的研究
教授	宇野 浩三	1952	北海道大学大学院工学研究科博士後期課程単位取得退学	工学博士(北海道大学)	住居学, 居住地計画論	・水切り瓦・土佐漆喰と左官職 ・住まい・まち・環境教育と協働教育 ・住宅・住様式の地域性 ・住宅・住環境におけるユニバーサルデザイン ・住民主体のまちづくりとまちづくり学習
教授	松本 由香	1959	奈良女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程修了	博士(学術)(奈良女子大学)	衣生活学, ユニバーサルデザイン基礎論	・東南アジアおよび日本の現代ファッションと伝統染織文化、ユニバーサルファッションに関する研究
准教授	團野 哲也	1956	東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了	工学博士(東京工業大学)	被服材料学, 生活材料物理解化学	・材料の分光学的キャラクターゼーション
准教授	三浦 要一	1965	大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程終了	博士(学術)(大阪市立大学)	住生活学, 住文化史	・伝統的集落・町並みの保存と生活空間計画 ・歴史的建造物の復元に関する調査研究 ・大阪の都市空間に関する住居史的・都市史的研究
准教授	川口 順子	1948	九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術工学専攻博士課程修了	博士(芸術工学)(九州大学)	アパレルデザイン学	・高齢者の色彩弁別能力に関する研究 ・虹彩色の違いが色の見えに及ぼす影響について ・高齢者のための色彩計画・色彩のユニバーサルデザインに関する研究 ・植物の天然色素の染色性に関する研究

## 生活科学部健康栄養学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	佐藤 厚	1948	徳島大学大学院栄養学研究科博士課程修了	保健学博士 (徳島大学)	生化学、健康栄養学	・血液透析に伴うアミロイドーシス発症の生化学的機序解明 ・ヒト唾液を用いた糖尿病早期発見のための指標開発 ・生活習慣病の発症予防のための行動変容に関する研究
教授	川村 美笑子	1949	東北大学大学院農学研究科中途退学	農学博士 (東北大学)	基礎栄養学、応用栄養学	・食環境と脳機能 ・微量栄養素と栄養修飾 ・食物摂取・栄養適応と生活習慣病
教授	村上 尚	1960	熊本大学大学院医学研究科中途退学	博士(医学) (徳島大学)	臨床生理学,人間病態論	・生活習慣病の細胞生物学的解析
教授	渡邊 浩幸	1960	岩手大学大学院連合農学研究科修了	博士(農学) (岩手大学大学院)	食品学、食品機能学	・エネルギー代謝調節機能を有する食品の意義 ・栄養機能探索 ・生体内メイラード反応
教授	和田 安彦	1960	秋田大学大学院医学研究科修了	博士(医学) (秋田大学)	臨床検査医科学、公衆衛生学	・コホートを用いた循環器疾患・生活習慣病などの疫学 ・職業性ストレスなど作業関連疾患の疫学 ・Wolfram症候群の実態調査 ・エネルギー制限による老化制御
准教授	清水 扶美	1975	徳島大学大学院 医学研究科 博士後期課程修了	博士(医学) (徳島大学大学院)	栄養教育論、栄養教育論 実習、学校栄養教育実習	・栄養教育や食教育の方法論に関する研究 ・行動変容の栄養教育への展開に関する研究
講師	島田 郁子	1964	高知女子大学大学院人間生活科学研究科修了	修士(学術) (高知女子大学大学院)	給食経営管理	・イスラム教徒の断食による生活リズムの変化とその修復 ・クックチルシステムの有効性に関する研究 ・高齢者の給食喫食率向上の試み 肉軟化剤等による検討
講師	西岡 道子	1969	高知大学大学院農学研究科修士課程終了	修士(農学) (高知大学)	調理科学,調理学実習	・各種加熱調理における魚肉の調理変化について ・鮮魚及び干物のビタミンB12含量
講師	松井 慶子	1943	相模女子大学短期大学部家政科栄養コース卒業		臨床栄養学	・若年女性の多周波数生体電気インピーダンス法による身体組成成分評価 ・糖尿病療養指導教育介入の評価 ・医療施設における嚥下困難・障害食の客観的評価と検証、食品の物性と食事形態への対応
講師	三木 章江	1969	四国女子大学家政学部管理栄養士養成過程卒業		公衆栄養学、地域保健臨地実習	・生活習慣病に関する研究 ・栄養情報に関する研究
講師	廣内 智子	1977	徳島文理大学家政学部管理栄養士専攻課程卒業		臨床栄養学、臨床栄養学 実習、臨床栄養学臨地実習	・アレルギー物質を含む食品に関する表示について

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教	古川 弘子	1980	徳島大学大学院栄養生命科学教育部人間栄養学専攻博士前期課程修了	修士(栄養学) (徳島大学)	臨床栄養学実習、食品衛生学実験、健康栄養学概論、臨床栄養学臨地実習	・小児肥満改善への介入効果の検証
助手	川村 真美	1955	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		基礎食品学実験、栄養教育論実習、学校栄養教育実習	・食品の機能性評価について
助手	彼末 富貴	1960	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		調理学実習、解剖生理学実験	・土佐の伝統食
助手	佐野 尚美	1980	広島大学大学院理学研究科博士後期課程生物科学専攻修了	博士(理学) (広島大学)	栄養教育論実習、地域保健実習、地域保健臨地実習	・児童の生活習慣及び食生活に関する研究
助手	沼田 聡	1984	徳島文理大学大学院人間生活学研究科食物学専攻博士前期課程修了	修士(食物学) (徳島文理大学)	給食経営管理実習、給食経営管理臨地実習	・新調理システムにおける真空調理メニューの検討 ・インスリン自己抗体の高感度測定法の開発

## 生活科学部環境理学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	一色 健司	1958	京都大学大学院理学研究科 博士後期課程単位取得退学	理学博士 (京都大学)	環境物質学概論, 環境化学	・環境水中の微量元素を指標とした環境動態の解明 ・微量元素の超高感度分析法・存在状態の解析法の開発
教授	大久保 茂男	1946	京都大学大学院理学研究科 博士課程修了	理学博士 (京都大学)	プログラミング通論, 計算機科学概論	・ハドロン多体系のクラスター構造と反応の理論的研究
教授	荻沼 一男	1950	広島大学大学院理学研究科 博士課程退学	理学博士 (広島大学)	環境生物学, 生命史	・中国東南部から琉球孤島嶼系における植物の多様性形成機構の解析 ・土壌等の生育環境異質性に起因した植物の種内分化機構の解析 ・分子情報に基づくモクレン目とキントラノウ目の染色体進化の研究
教授	谷本 真二	1950	大阪大学基礎工学部研究科 博士課程退学	工学博士 (大阪大学)	数理統計学, 線型代数学	・ネットワーク上の感染の広がり、非線形なシステムの解析と最適化
教授	大村 誠	1958	京都大学大学院理学研究科 博士後期課程単位取得退学	博士(理学) (京都大学)	地球変動学, 地学基礎実験	・人工衛星/航空機搭載合成開口レーダー(SAR)の応用 ・地殻変動の観測的研究 ・地形情報の工学的応用
准教授	風間 裕	1959	北海道大学大学院理学研究科 博士課程修了	理学博士 (北海道大学)	物理学通論, 量子物理学	・コンピュータを用いた物理学の教材開発 ・軽い核の構造解析
助手	堀内 和美	1947	高知女子大学家政学部生活 理学科卒業		化学基礎実験, 生物学基礎実験	・高知県宿毛市沖ノ島の植物 ・アザミ属およびヒヨドリバナ属の分類学的研究
助手	名和 真一	1963	京都大学大学院理学研究科 博士後期課程単位取得退学	理学博士 (京都大学)	プログラミング実習, データ処理実習	・核力と量子色力学(QDC)、計算機物理

## 文化学部文化学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	青木 晴男	1949	早稲田大学大学院文学研究科博士課程3年次退学	文学修士 (早稲田大学)	現代イギリス文学演習	環境文学の観点から、D.H.ロレンスの作品を自然と人間のかかわり方に焦点を当て、ロマン主義作家のそれと比較しつつその独自性を明らかにする。同時に、ポストコロニアリズムの視点からも同作家の特質を吟味する。
教授	芋生 裕信	1953	関西学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (関西学院大学)	日本近現代文学演習	小川国夫の研究、志賀直哉の研究
教授	水谷 洋一	1944	神戸市外国語大学大学院修士課程修了	文学修士 (神戸市外国語大学)	英語学	中世英国ロマンスの研究、言語とジェンダー
教授	北川 明	1945	広島大学大学院教育研究科博士課程単位取得退学	教育学修士 (広島大学)	教育原理	アイデンティティーについて
教授	佐藤 恵里	1948	早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了	博士(文学) (早稲田大学)	日本近世文学講読	近世文学・演劇に見る表現技法としての「やつし」、俄を中心とした芸能文化論
教授	芝田 不比人	1948	広島大学大学院教育学研究科学習心理学専攻修士課程修了	文学修士 (広島大学)	発達心理学	幼児放送教育の実践的研究
教授	鈴木 哲也	1955	東北大学大学院文学研究科	文学修士 (東北大学)	英米文化史	チョーサーの『カンタベリー物語』、中世ヨーロッパのキリスト教文化、大学生向けのキャリア教育
教授	松本 茂章	1956	同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程(後期課程)修了	博士(政策科学) (同志社大学)	文化政策論、まちづくり政策論	官民協働の地域経営のありよう、地域ガバナンス(共治)と自治体文化政策、指定管理者制度の変容、わが国の歌劇史、メディア・リテラシー
教授	清原 泰治	1961	筑波大学大学院体育研究科修士課程修了	体育学修士 (筑波大学)	地域文化論演習	戦後復興期における高知県のスポーツに関する歴史的研究、総合型地域スポーツクラブの設立と展開
教授	東原 伸明	1959	国学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	博士(文学) (名古屋大学)	平安朝文学演習	古事記、土佐日記、源氏物語の語りと言語・テキスト分析
教授	岩倉 秀樹	1960	広島大学大学院社会科学研究科法律学専攻博士課程後期単位取得退学	法学修士 (広島大学)	現代社会論	表現の自由、選挙法
教授	橋尾 直和	1960	東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学	教育学修士 (鳴門教育大学)	日本語言語文化論講読	東アジアにおける地域言語(日本語諸方言・アイヌ語・琉球語)の文化環境言語学的研究



職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	五百蔵 高浩	1963	兵庫教育大学大学院連合博士課程単位取得退学	博士(学校教育学) (兵庫教育大学)	英語言語文化演習	日本人英語学習者の第2言語音韻および語形成能力習得研究 コーパス言語学的アプローチによる英語学習語彙に関する研究
准教授	高岡 弘幸	1960	大阪大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (大阪大学)	文化人類学演習	日本各地の妖怪・怪異の比較研究、アジア諸都市の現代文化の比較研究
准教授	高西 成介	1968	広島大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学	文学修士 (広島大学)	中国文学演習	六朝志怪小説、唐代伝奇小説の解説、およびそれらの作品を通して当時の社会・文化、および人々の心性の解明
准教授	長妻 由里子	1968	筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科単位取得退学	文学修士 (筑波大学)	ジェンダー論演習	ペリーのアメリカにおける身体表象とジェンダー
准教授	山口 善成	1974	筑波大学大学院博士課程文芸言語研究科	文学修士 (筑波大学)	アメリカ文学演習	19世紀半ばのアメリカにおける国家史の誕生(とりわけ国家史の誕生と自然誌との関わりについて)
准教授	ヨース・ジョエル	1970	ルーヴェンカトリック大学日本学科 博士課程修了	博士(日本学)(ルーヴェン大学ベルギー)	日本思想史	自由民権運動、近代思想における「自由」
准教授	ジョン・エスポジート	1969	コロラド大学ボルダー校	博士(教育学) (コロラド大学)	言語文化教育	文化のグローバル化の影響、クリティカル談話分析の研究
講師	吉川 孝	1974	慶應義塾大学大学院文学研究科哲学倫理学専攻後期博士課程修了	博士(哲学) (慶應義塾大学)	哲学・倫理学	現象学派の倫理学、ケアの哲学
講師	向井真樹子	1976	ニューカッスル大学大学院 School of English & Linguistics	博士(言語学) (ニューカッスル大学)	言語学	英語、スカンディナビア諸言語族、日本語の複合語

## 看護学部看護学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	畦地 博子	1964	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	精神看護学	精神科看護師のケア技術に関する研究
教授	池添 志乃	1965	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	基礎看護学	生活の再構築に取り組む家族の介護キャリアに関する研究、対人関係の形成が困難な子どもと家族の生きる力を支えるケアについての研究
教授	池田 光徳	1959	岡山大学大学院医学研究科博士課程修了	医学博士 (岡山大学)	専門基礎医学	長期臥床者の体表負荷のアセスメント、線維芽細胞の上皮-間葉移行および間葉-上皮移行に基づいた強皮症の新規治療法、潜在的皮膚がんの検出を目的としたフィールドワーク、
教授	竹崎 久美子	1960	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	老人看護学	高齢者の「居がい」について、小規模デイサービスの場づくりとケア効果、高齢者の体型と歩行パターンに応じた生活行動範囲回復のためのセルフケアプログラム開発に関する研究
教授	谷脇 文子	1950	香川医科大学医学研究科修士課程看護学専攻	医学修士 (香川医科大学)	看護管理学	看護師の臨床実践能力の習得に関する研究、看護職の継続教育、災害看護に関する研究
教授	時長 美希	1957	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	地域看護学	地域看護学領域で活用されている看護介入に関する研究
教授	長戸 和子	1961	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	基礎看護学	病者特に慢性疾患患者とその家族への看護、家族マネジメント力に関する研究
教授	中野 綾美	1958	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科博士課程満期退学	看護学博士 (日本赤十字看護大学)	小児看護学	研究成果を実践に根付かせるための専門看護師を活用した臨床-研究連携システムの構築、病気の子ども・家族の医療への参画に関する研究
教授	野嶋 佐由美	1950	カリフォルニア大学サンフランシスコ校看護学部博士課程修了	看護学博士 (カリフォルニア大学)	基礎看護学	患者・家族への効果的な介入方法の開発および看護ケアにおける倫理的課題に関する研究
教授	藤田 佐和	1959	聖路加看護大学大学院看護学研究科博士課程修了	看護学博士 (聖路加看護大学)	慢性期看護学	がん体験者の折り合いをつける力に着眼した長期的適応を促す看護援助プログラムの開発
教授	宮武 陽子	1949	大阪教育大学大学院教育研究科修士課程修了	学術修士 (大阪教育大学)	慢性看護学	看護師の生涯教育システムの構築、慢性病者(糖尿病患者)のエンパワメントアプローチに関する研究
教授	森下 利子	1950	三重大学医学部衛生学講座衛生学専攻修了	医学博士 (三重大学)	急性期看護学	わが国のがん患者に対するリラクゼーション介入研究の検討と課題、がん患者のギアチェンジを支える援助モデルの開発

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	森下 安子	1958	東京医科歯科大学医学系研究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医科歯科大学)	在宅看護学	在宅生活の継続と自立を支援するケアマネジメント技術、災害看護支援ネットワークに関する研究
教授	松本 鈴子	1959	広島大学大学院医学系研究科博士後期保健学専攻(単位取得満期退学)	保健学博士(広島大学)	母性看護学	出産に伴う母親の心理状態に関する研究
教授	山田 覚	1957	東海大学大学院工学研究科博士課程修了	工学博士(東海大学)	看護管理学	看護管理システムの分析と統計、看護サービスの質の向上と安定、災害看護支援ネットワークに関する研究
准教授	大川 宣容	1967	千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了	看護学修士(千葉大学)	急性期看護学	クリティカルケアにおける看護師の看護援助技術の探究、がん患者のギアチェンジを支える援助モデルの開発、災害看護支援ネットワークの運用に関する研究
准教授	川上 理子	1967	東京医科歯科大学医学系研究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医科歯科大学)	地域看護学	人工呼吸器装着の在宅療養者と家族への看護、介護負担の大きい家族へのレスパイトケア、小規模多機能型事業(通所看護等)のシステム構築、訪問看護師の質保証のためのプログラム検討
准教授	田井 雅子	1965	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	精神看護学	精神障害者の地域生活に向けた援助、統合失調症患者の症状マネジメントに関する研究
准教授	嶋岡 暢希	1969	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(日本赤十字看護大学)	母性看護学	母乳育児の支援、育児困難に関する研究
准教授	益守 かづき	1964	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士(高知女子大学)	小児看護学	慢性の経過をたどる子どものヘルスプロモーション、病気をかかえた子どもの家族の医療への参画、病気をかかえた子どもの家族への看護ケアに関する研究
講師	瓜生 浩子	1969	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	在宅看護学	患者と家族の間に生じる認知的不協和を緩和するためのケアガイドラインの作成、障害を持ちながら急性期病院を退院する患者とその家族の退院準備性を高める看護ケア
講師	山中 福子	1963	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	看護管理学	在宅での療養生活を支援するためのケアシステムに関する研究
助教	池田 恵美子	1962	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	在宅看護学	スタッフへの看護管理教育に関する研究
助教	富川 順子	1971	兵庫県立大学看護学部看護学研究科修士課程修了	看護学修士(兵庫県立大学)	精神看護学	統合失調症を持つ人のresilience

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教	井上 正隆	1978	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	急性期看護学	看護サービスにおける患者・看護師の満足の構造分析、看護・医療サービス分野におけるCRM(Customer Relationship Management)戦略
助教	大坂 京子	1980	徳島大学大学院工学研究科情報システム工学専攻博士後期課程修了	工学博士 (徳島大学)	老人看護学	認知症高齢者のBPSDとつながり感に関する研究
助教	坂本 章子	1976	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	基礎看護学	病気と共に生きる患者と家族の知の構築に関する研究
助教	下元 理恵	1972	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	慢性期看護学	看護師のon-the-job trainingにおける指導者に関する研究
助教	高谷 恭子	1975	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	基礎看護学	病気とともに生活をしている子どもと家族の看護に関する研究
助教	府川 晃子	1976	神戸大学大学院保健学研究科博士前期課程修了	保健学修士 (神戸大学)	慢性期看護学	ターミナルケア、がん性疼痛への看護ケアに関する研究
助教	升田 茂章	1975	神戸市看護大学大学院看護学研究科修士課程終了	看護学修士 (神戸市看護大学)	基礎看護学	疼痛緩和への看護技術の効果に関する研究、看護ケアによって及ぼされる生体の自律神経系の変化に関する研究

## 社会福祉学部社会福祉学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	前山 智	1949	大阪大学大学院工学研究科修士課程修了	博士(工学) (東北大学)	社会福祉特別演習	情報教育
教授	杉原 俊二	1963	香川医科大学大学院医学研究科環境生態系専攻博士課程	博士(医学) (香川医科大学)	児童福祉論・面接技法	ナラティブアプローチによる対人援助
教授	林 美朗	1958	富山医科薬科大学医学部 北海道大学大学院文学研究科	博士(医学)(文学) (北海道大学)	精神医学、精神保健学、人体の構造と機能及び疾病	芸術精神医学(病跡学・芸術療法学)、仏教社会福祉学、社会精神医学、精神病理学、精神医学史学、精神科診断学
教授	住友 雄資	1961	北海道医療大学大学院看護福祉学研究科博士課程修了	博士(臨床福祉学) (北海道医療大学)	福祉研究法・精神保健福祉援助技術各論	精神障害者の地域生活支援
教授	田中 きよむ	1962	京都大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学	経済学修士 (滋賀大学)	社会保障論	人間発達理論に基づく社会保障制度の再構築、住民主体の福祉型地域づくりの形成要因と発展プロセス、限界集落における高齢者の孤立問題と支援モデル
教授	宮上 多加子	1958	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (高知女子大学)	高齢者に対する支援と介護保険制度	認知症介護実践力に関する研究、介護職の養成教育とキャリア意識
准教授	後藤 由美子	1950	花園大学大学院社会福祉研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (花園大学)	社会福祉入門・基礎演習	介護人材の教育に関する研究、ターミナルケアに関する研究。
准教授	長澤 紀美子	1963	新潟大学大学院現代社会文化研究科博士後期課程修了	博士(学術) (新潟大学)	国際福祉論	欧米(特にイギリスを中心とした)介護政策の動向、福祉サービスの評価・行政評価、NPM(ニュー・パブリック・マネジメント)政策の保健医療福祉分野への適用、保健医療福祉分野におけるガバナンスと住民・利用者の意思決定への参加
准教授	西内 章	1972	龍谷大学大学院社会学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (龍谷大学)	相談援助の理論と方法・相談援助実習指導	高齢者生活支援におけるソーシャルワークの展開方法に関する研究、エコシステム視座に基づくチームアセスメント支援ツールの研究
講師	上白木 悦子	1974	福岡県立大学大学院人間社会学研究科	修士(福祉社会学) (福岡県立大学)	医療福祉論	医療・介護と代諾:代諾の可否の判断、代諾者の選定における医療ソーシャルワーカーの役割に関する基礎的研究 患者の自己決定を支える医療ソーシャルワーカーの役割に関する研究
講師	鈴木 孝典	1974	大正大学大学院人間学研究科博士後期課程福祉・臨床心理学専攻単位取得後退学	修士(文学) (大正大学)	精神保健福祉論・精神保健福祉援助実習	精神障害者地域生活支援サービスにおける支援評価ツールの開発、精神障害者の居住支援に関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	西梅 幸治	1978	京都府立大学大学院福祉社会学研究科博士後期課程修了	博士(福祉社会学) (京都府立大学)	相談援助の理論と方法・相談援助実習指導	ソーシャルワークにおけるエンパワーメント実践に関する研究、エコシステム視座に基づくコンピュータ支援ツールの研究
助教	新藤 こずえ	1978	北海道大学大学院教育学研究科修士課程修了	修士(教育学) (北海道大学)	障害者福祉論・NPO論	障害のある若者の自立



## 【大学院】(平成21年度末)

## 看護学研究科 &lt; 修士課程 &gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
-	教授	森下利子	がん患者看護展開論、成人看護ケア研究、臨床看護学研究方法
-	教授	野嶋佐由美	看護理論と実践、看護研究と実践、家族看護論、家族看護学研究方法
-	教授	宮武陽子	慢性看護論、慢性看護対象論、慢性看護援助論
-	教授	中野綾美	小児看護論、小児看護対象論、小児看護方法論
-	教授	山田 覚	看護管理論、システム経営管理論、看護サービス管理論
-	教授	藤田佐和	がん看護論、がん看護対象論、看護倫理、がん看護学実践演習
-	教授	谷脇文子	看護管理論、看護管理展開論、看護サービス管理論
-	教授	時長美希	地域看護論、地域看護展開論、地域看護学研究演習
-	教授	長戸和子	家族看護論、家族看護援助論、家族ケアの開発、家族看護学実践演習
-	教授	森下安子	在宅老人看護論、在宅看護展開論、在宅看護学実践演習
-	教授	竹崎久美子	老人看護論、老人看護展開論、在宅看護展開論、老人看護学実践演習
-	教授	畦地博子	精神看護論、精神看護対象論、精神看護方法論
-	教授	池田光徳	病態生理学、フィジカルアセスメント特論
-	教授	池添志乃	看護理論と実践、家族看護学実践演習、学校保健研究
-	准教授	益守かづき	小児看護対象論、小児看護方法論、小児看護学実践演習
-	准教授	大川宣容	がん看護学実践演習
-	准教授	川上理子	在宅看護学実践演習
-	准教授	田井雅子	精神看護学実践演習
-	准教授	松本鈴子	母性、助産看護ケア研究

## 人間生活学研究科 &lt; 修士課程 &gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	前山 智	特別講義 (データ解析論)
共通	教授	谷本真二	特別講義 (データ解析論)
共通	教授	井本正人	特別講義 (生活環境論)
共通	准教授	團野哲也	特別講義 (生活環境論)
生活	教授	荻沼一男	人間生活健康情報論、環境生態論
生活	教授	佐藤 厚	人間生活健康情報論、人間栄養学
生活	教授	川村美笑子	人間生活論演習、人間栄養論
生活	教授	宇野浩三	住環境論
生活	教授	一色健司	環境解析論
生活	教授	大村 誠	環境解析論
生活	教授	渡邊浩幸	食品総合科学論、人間生活論演習
生活	教授	松本由香	衣生活論
生活	准教授	三浦要一	人間生活福祉政策論、住生活論
福祉	教授	杉原俊二	児童福祉論
福祉	教授	住友雄資	人間生活論演習、スーパービジョン論

領域	職名	氏名	主たる担当科目
福祉	教授	田中 きよむ	人間生活福祉政策論、福祉行財政論
福祉	教授	宮上 多加子	人間生活論演習、介護福祉論
福祉	准教授	長澤 紀美子	人間生活福祉政策論、国際福祉政策論
福祉	准教授	西内 章	人間生活論演習、ソーシャルワーク論
福祉	講師	鈴木 孝典	障害者福祉論
文化	教授	佐藤 恵里	地域文化論
文化	教授	青木 晴男	人間生活文化論、人間生活論演習、英米文化論
文化	教授	北川 明	人間生活健康情報論
文化	教授	芋生 裕信	人間生活文化論、人間生活論演習、日本文化論
文化	教授	水谷 洋一	英米文化論
文化	教授	松本 茂章	特別講義 (文化政策論)
文化	教授	東原 伸明	人間生活文化論、人間生活論演習、日本文化論
文化	教授	五百蔵 高浩	英米文化論
文化	准教授	高岡 弘幸	地域文化論

#### 健康生活科学研究科 < 博士課程 >

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	佐藤 恵里	身体表現論
看護	教授	野嶋 佐由美	家族看護論、看護学特別研究
看護	教授	山田 覚	看護システム経営論、看護学特別研究
看護	教授	中野 綾美	小児看護論、看護学特別研究
看護	教授	藤田 佐和	がん看護論、看護学特別研究
看護	教授	森下 利子	成人看護論、看護学特別研究
看護	教授	時長 美希	地域看護論
看護	教授	長戸 和子	家族看護論
生活	教授	佐藤 厚	生活科学特別研究、臨床栄養論
生活	教授	川村 美笑子	生活科学特別研究、栄養生理論
生活	教授	荻沼 一男	生活科学特別研究、環境生態論
生活	教授	大村 誠	地球環境解析論
生活	教授	宇野 浩三	生活科学特別研究、居住環境論
福祉	教授	山根 洋右	社会福祉学特別研究、医療福祉制度論
福祉	教授	住友 雄資	社会福祉学特別研究、精神障害者福祉論
福祉	教授	宮上 多加子	介護支援論



## 【非常勤講師】 (平成21年4月1日現在)

		氏 名	専門分野(担当科目)
生活デザイン学科		桑 村 佐和子	生涯発達論
		井 上 忠 典	生涯発達論
		丸 井 一 郎	コミュニケーション論
		二 宮 厚 美	地域生活論
		後 藤 昌 弘	食様式論
		末 田 光 一	色彩学
		山 本 修	エクステリアデザイン論・ハウジング論
		西 森 啓 史	インテリアデザイン論
		金 平 克 也	生活法学
		渡 部 嗣 道	住居材料・施工法
		石 田 秀 樹	住居環境・設備学
		上 田 堯 世	住居管理論
		徳 弘 忠 純	住居法規
		太 田 憲 男	住居設計実習 ・エクステリアデザイン論
		鳥 居 隆 司	情報科学演習
		原 絢 子	家庭機械・家庭電気
生活科学部		前 田 眞 作	食品の消費と流通
		柿 沼 由 彦	解剖生理学
		片 山 訓 博	解剖生理学
		西 村 直 己	人間病態論・臨床検査医科学
		谷 木 利 勝	臨床栄養治療学・臨床生理学
		針 谷 純 子	栄養教育論・栄養教育論実習
		甲 藤 温 子	学校栄養指導論
		有 安 日出子	学校栄養指導論
		渡 邊 慶 子	大量調理論
		田 中 弘 之	運動生理学
		田 口 徹 也	健康管理論
		網師本 真 季	こころと身体活動
		岩 崎 望	臨海実習
		原 絢 子	物理学通論 ・物理学基礎実験 ・ ・応用物理学・固体物理学
環境理学科		松 岡 達 臣	情報生理学
		石 川 慎 吾	生態学・環境生物学実験
		岡 田 昌 久	環境生物学実験
		種 田 耕 二	環境生物学実験
		町 田 吉 彦	環境生物学実験
		峯 一 朗	生殖生物学
		安 田 尚 登	古環境学
		西 山 孝	地球エネルギー論
		關 伸 吾	環境保全学
		酒 井 敏	流体地球科学
		塚 本 修	気象学
		藤 山 亮 治	環境有機化学
		北 條 正 司	環境分析化学
		文化学部	
山 岡 匡	情報処理演習		
塩 見 由 利	比較文学		
福 島 尚	日本中世文学講読A・B		
山 根 久之助	近代イギリス文学講読A・英語文章構成法		
		荻 信 一 郎	日本史

	氏 名	専門分野(担当科目)
文化学部	大野 定 男	書道
	廣田 佳 久	考古学
	大櫛 敦 弘	アジア思想史
	安藤 恵 崇	比較宗教学
	内田 洋 子	NPO論
	半田 雅 典	NPO論
	松吉 明 子	日本語コミュニケーション
	今井 多衣子	日本語教授法・日本語教育実習・日本語教育法演習・日本語教育教材論
	中島 久 枝	比較文化論
看護学部	竹内 啓 晃	微生物学
	清水 孝 洋	薬理学
	大迫 洋 治	人体のしくみ -A・ -B
	村本 和 世	人体のしくみ -A・ -B
	西原 真 理	心のしくみ
	明神 和 弘	心のしくみ
	大崎 康 史	病態と治療
	庄田 浩 康	病態と治療
	大畑 雅 典	病態と治療
	西原 利 治	病態と治療
	岡林 孝 弘	病態と治療
	ガツランドウ・ロジャー	健康管理論・公衆衛生学
	菅 沼 成 文	健康管理論
	都竹 茂 樹	疫学
	安田 誠 史	疫学
	家保 英 隆	保健統計
	八木 文 雄	行動科学
	堀見 忠 司	医療と経営
	秋丸 国 広	公衆衛生学
	佐藤 純 一	生命の科学と倫理
	松本 女 里	医療史・看護と文化
	岡谷 恵 子	看護と政策
	田上 豊 資	看護と政策
	木下 宏 実	母性学・助産学・助産診断論
	寺澤 晃 司	母性学
	南 晋	母性学
	片岡 功 一	小児と疾患
	金澤 亜 錦	小児と疾患
	西内 律 雄	小児と疾患
	吉川 清 志	小児と疾患
	高橋 章 仁	小児と疾患
	手島 恵	看護学の動向と課題
	小原 真理子	最新実践看護講座
西村 かおる	最新実践看護講座	
豊田 邦 江	最新実践看護講座	
中西 純 子	最新実践看護講座	
社会福祉学部	松田 眞 一	社会福祉原理論
	吉永 宣 生	社会福祉施設経営管理論
	杉本 雅 史	精神保健福祉援助技術各論
	住友 芳 美	精神保健福祉援助演習

	氏 名	専門分野(担当科目)
社会福祉学部	澤 田 敬	子育て社会支援論
	今 西 邦 之	医療ソーシャルワーク論
	山 本 三千子	医療ソーシャルワーク論
	西 本 奈 加	医療ソーシャルワーク論
	野 村 真 紀	医療ソーシャルワーク論
	高 橋 紀 子	医療福祉論
	山 崎 正 雄	精神保健学
	渡 邊 真里子	精神医学
	山 崎 浩	精神医学
	武 田 廣 一	精神科リハビリテーション学
共通教育	福 田 善 乙	土佐の経済とまちづくり
	原 崎 道 彦	倫理学・哲学入門
	八 木 文 雄	心の科学
	住 友 弘 一	音楽療法入門・器楽音楽
	奥 野 克 仁	絵画を読む(西洋)
	池 純 子	日本語の表現技術
	細 居 俊 明	暮らしと経済学
	保 坂 哲 郎	国際社会と日本
	高 村 禎 二	地域起こし論
	原 絢 子	物理の考え方
	安 田 尚 登	地球の科学
	八 木 年 晴	食の科学
	蒲 生 啓 司	生活の中の化学
	遠 山 茂 樹	情報と社会
	宮 本 隆 信	情報処理概論・コンピュータリテラシー・健康スポーツ科学
	本 間 聖 康	心とからだの科学
	山 本 英 作	健康スポーツ科学 (ソフトバレーボール・テニス)
	前 田 文 子	中国語初級 ・ ・中国語中級 ・
	安 藤 麻 貴	フランス語初級 ・ ・フランス語中級 ・
	持 尾 伸 二	ドイツ語初級 ・
	斎 藤 昌 人	ドイツ語中級 ・
	谷 口 雅 基	英語コミュニケーション
	松 吉 明 子	英語コミュニケーション
	吉 岡 葉 子	英語コミュニケーション
	渡 邊 かほる	英語コミュニケーション ・ R ・
	吉 門 牧 雄	英語コミュニケーション
	中 島 久 枝	英語コミュニケーション
	アンドリュー・オバーグ	英語コミュニケーション ・ ・
	クレイグ・ディレイニー	英語コミュニケーション ・
	ジェニー・カーン	英語コミュニケーション ・ ・
	プレット・ミリナー	英語コミュニケーション ・
	マイケル・シャープ	英語コミュニケーション ・
アンドリュー・ハーベイ	英語コミュニケーション	
マーカス・オトロスキー	英語コミュニケーション	
教職	中 澤 勇 夫	同和教育
	伊 藤 一 統	教育社会学
	市 村 藤 一	特別活動論・生徒指導論
	田 沼 茂 紀	教育課程論
	岡 谷 英 明	教師論

	氏 名	専門分野(担当科目)
教職	松 本 文 彦	教育相談論
	原 絢 子	理科教育法
	堅 田 美 穂	国語科教育法
	那 須 恒 夫	英語科教育法
	小 島 郷 子	家庭科教育法
学芸員	横 田 恵	博物館学
	廣 田 佳 久	博物館学
	松 本 教 仁	博物館学
	岡 本 桂 典	博物館実習講義
	関 幸 代	生涯学習概論

**臨床教授**

高知医療センター	病院長	堀見 忠司
〃	副院長・地域医療センター長	深田 順一
〃	副院長・医療局長	谷木 利勝
〃	総合周産期母子医療センター長	吉川 清志
〃	救命救急センター長	森本 雅徳
〃	がんセンター長	森田 莊二郎
〃	循環器病センター長	岡部 学
〃	看護局長	梶本 市子
〃	看護局次長	石川 享子
〃	看護局次長	戸田 真利子
〃	看護局次長	久保田 加代子
高知赤十字病院	看護部長	泰 菅
高知大学医学部附属病院	看護部長	宮井 千恵
近森会	常任理事・看護部長	梶原 和歌
高知県	保健福祉課課長補佐	山本 雅子
カリフォルニア大学サンフランシスコ校	非常勤准教授	Mock Jeremiah

**客員教授**

サミュエル大学看護学部	准教授	近藤 房恵
宮尾 登美子		